

＼ 図書館を もっと 身近に /

はちのへ電子図書館

☎記事について…広報統計課 ☎43-9317 ▶はちのへ電子図書館について…図書館 ☎22-0266



市では、7年11月1日に「はちのへ電子図書館」を開始しました。電子図書館とは、実際に図書館に行かなくても、インターネットを通じて、スマートフォンやタブレット、パソコンから無料で電子書籍を借りることができるサービスです。ぜひはちのへ電子図書館をご利用ください。



詳しくはこちら

はちのへ電子図書館の特徴



はちのへ電子図書館の概要

対象 市内に在住または通勤・通学している人

貸出数 1人3点まで

タイトル数 約400タイトル
(他にも、約300タイトルの雑誌が閲覧可)

貸出期間 15日間



はちのへ
電子図書館
はこちら

はちのへ電子図書館の使い方

利用カードを持っている人

利用者ポータルサイトでパスワードを登録してご利用ください。パスワードの登録には、次の情報が必要です。

- ▶ 利用カードの番号(半角数字9桁)
- ▶ 氏名(全角カタカナ)
- ▶ 生年月日(半角数字8桁)



登録はこちら

※利用カードを持っていて、市外在住で市内に通勤・通学している人は、初めて利用する際に図書館での手続きが必要です。

利用カードを持っていない人

図書館で利用カードの発行手続きが必要です。発行後、パスワードを登録してご利用ください。



動画はこちら



1 ログインする

ログイン

利用者ID

●●●●●●●●●●

パスワード

●●●●●●●●●●

ログインする

利用者IDとパスワードを入力して、「ログインする」を押します。

- ▶ 利用者ID
利用カードのバーコード下にある番号(半角数字9桁)
- ▶ パスワード
利用者ポータルサイトのログインパスワードと同じ

2 資料を探す

▶ ジャンルから探す

ジャンルで探す	
総記	>
哲学	>
歴史	>
社会科学	>
自然科学	>
技術・工学・工業	>
産業	>
芸術・美術	>
言語	>
文学	>
児童	>

ジャンルを選択すると、選択したジャンルの検索結果一覧が表示されます。また、検索ワードを自由に入力して検索することもできます。詳細検索では、資料名、著者名など細かく条件を指定して検索することもできます。

▶ 検索ワードから探す

資料を探す

フリーワード検索

検索

+ 詳細検索

詳細検索

資料名

条件を入力してください

この言葉を含む

かつ (AND)

著者名

条件を入力してください

この言葉を含む

かつ (AND)

出版者

条件を入力してください

この言葉を含む

出版年月

年 年 月 月

～ 年 年 月 月

ジャンル

資料区分

☒ 電子 (図書)
 ☒ 電子 (雑誌)

コンテンツタイプ

☒ 電子書籍 (リフロー)
 ☒ 電子書籍 (フィックス)
 ☐ リッチコンテンツ
 ☐ 動画コンテンツ
 ☐ 音声コンテンツ
 ☐ 洋書コンテンツ

対応デバイス

☒ Windows
 ☒ Mac
 ☒ iOS
 ☒ Android

絞り込み条件

☐ 貸出可能
 ☐ 誰でも読める
 ☐ 音声読み上げ

検索

キャンセル

3 資料を借りる

資料詳細

料理の本

著者: ●●●●●●●●

出版者: ●●●●●●●●

コンテンツタイプ: ●●●●●●●●

Windows

Mac

iOS

Android

借りる

※画像はイメージです。

借りたい資料を見つけたら、「借りる」を押します。

4 貸し出し完了

貸出完了

「料理の本」の貸出が完了しました。2026年1月20日までご利用いただけます。なお、ご利用期限日を過ぎると自動的に返却されます。

[今すぐ読む](#)
[借りている資料一覧へ](#)
[閉じる](#)

貸し出し完了です。貸し出し状況の詳細は、マイページの「借りている資料一覧」から確認できます。

はちのへ電子図書館を使ってみて

体験会に参加した5人の利用者に、電子図書館を使った感想などを伺いました。

【本との関わり方についての質問】

- ①本を読む頻度 ②よく読むジャンル ③1年で読む本の数
④図書館を利用する頻度・目的 ⑤紙書籍派か電子書籍派か
⑥本の入手方法 ⑦本を選ぶときのポイント

本との関わり方

- ①週に1～2回
- ②推理小説、考古学、博物館学
- ③30冊
- ④週に1～2回、書籍を借りる・勉強する・イベントに参加する
- ⑤目的に合わせて両方使う
- ⑥新刊を購入する、無料の電子書籍を読む、図書館で借りる
- ⑦タイトル、表紙、自分のためになる

▶ 検索してみた書籍は？

雑誌、絵本

▶ 利用してみてどうだった？

簡単に書籍を借りられました。文字や写真が鮮明で、小さい文字も拡大して読むことができました。

▶ 今後期待することは？

個性的な書籍が入荷されることです。同世代の人の興味を引くような、視覚的にインパクトのある書籍もいいかもしれません。

▶ 今後増えてほしい書籍は？

アート

▶ 電子図書館を使い続けたい？

紙書籍と電子書籍の両方の利点を生かして使い続けたいです。

▶ 電子図書館の良いところは？

自動で返却されるため、返却忘れがないところ
です。



本との関わり方

- ①ほとんど毎日
- ②日本近代文学、哲学、心理学
- ③15冊
- ④2週間に1回程度、書店では売っていない書籍を借りる
- ⑤紙書籍派
- ⑥新刊・中古を購入する、図書館で借りる
- ⑦作家、タイトル、書評で気になった

▶ 検索してみた書籍は？

文学、哲学、歴史

▶ 利用してみてどうだった？

短編集を借りた際、目次の中の作品名をタップするだけで該当ページに移動できて、便利だと思いました。

▶ 電子図書館を使い続けたい？

読書するときのめくる動作も含めて楽しみたいときは紙書籍、手軽に読みたいときは電子図書館というように使い分けたいです。

▶ おすすめの使い方は？

図書館に行く時間を確保するのが難しい人や、文字拡大・音声読み上げ機能を使いたい人におすすめです。

▶ 電子図書館の良いところは？

「八戸ゆかりの作者たち」など、地域ならではの書籍が借りられるところ
です。



本との関わり方

- ①ほとんど毎日
- ②小説、伝記、おはなし会で使う絵本
- ③150冊(絵本を含む)
- ④週2～3回、おはなし会で使う絵本や話題の新刊小説を借りる
- ⑤紙書籍派
- ⑥新刊を購入する、図書館で借りる、家族や友人から借りる
- ⑦作家、評価が高い、賞を獲得した

▶ 検索してみた書籍は？

文学、絵本

▶ 電子図書館の良いところは？

思い立ったら、すぐに借りられるところです。電子図書館で借りた書籍を試し読みし、その上で必要があれば、紙書籍を図書館に借りに行ったり、書店で購入したりすることができます。

▶ 今後増えてほしい書籍は？

新刊小説、入手が困難な書籍

▶ 体験会はどうだった？

丁寧な説明を聞くことができ、助かりました。操作に不安を感じる人は、図書館に相談してみてください。

▶ 電子図書館を使い続けたい？

電子図書館を利用して、読書にはいろいろな方法があることを知りました。これからも活用していきたいです。



本との関わり方

- ①ほとんど毎日
- ②文学、教育、受験
- ③150冊(絵本を含む)
- ④週に1回、書籍を借りる・おはなし会に参加する
- ⑤目的に合わせて両方使う
- ⑥新刊・中古を購入する、図書館で借りる、読み放題サービスを利用する
- ⑦作家、評価が高い、工作上必要

▶ 検索してみた書籍は？

教育関係、絵本、日本文学

▶ 利用してみてどうだった？

興味を持った書籍をすぐ読み始められました。時間を有効活用できて良かったです。

▶ 今後増えてほしい書籍は？

絵本

▶ 今後期待することは？

さまざまなジャンルの書籍が増えてほしいです。

▶ 電子図書館を使い続けたい？

便利なので使い続けたいです。

▶ おすすめの使い方は？

子どもの通院の際、待ち時間に読むための絵本を持って行っていました。電子図書館を利用し始めてからは、子どもと一緒に書籍を選び、スマートフォンで読んでいます。たくさんタイトルの中から選ぶことができ、子どもの希望にもすぐに応えられるのでおすすめです。

本との関わり方

- ①週に1～2回
- ②趣味、コミック、絵本
- ③50冊(ほとんどコミック)
- ④月に1回、おはなし会に参加する
- ⑤電子書籍派
- ⑥無料の電子書籍を読む、読み放題サービスを利用する
- ⑦作家、タイトル、試し読みをしたら面白かった

▶ 検索してみた書籍は？

料理、絵本、雑誌

▶ 利用してみてどうだった？

いろいろな雑誌を読むことができて面白かったです。普段あまり読書をしないのですが、ゆっくり選ぶことができるので、何か読んでみようかなという気持ちになりました。

▶ 電子図書館の良いところは？

図書館に行く手間がかからないところです。

▶ 電子図書館を使い続けたい？

普段読まないジャンルを試しやすいので、今後も使い続けたいです。

▶ 今後増えてほしい書籍は？

料理、コミック、雑学



小平駿貴さん(下段)

小平彩美さん(上段)

よくある質問をご紹介します

Q

図書館にある紙書籍全てを電子図書館で読むことができますか？

A

図書館にある紙書籍と電子書籍は、同じタイトルもありますが、図書館にしかないものや電子図書館にしかないものもあります。

Q

返却方法を教えてください。

A

「借りている資料」のページにある、「返す」を押すと返却できます。

Q

貸出期間を延長することはできますか？

A

次の予約者がいない場合は、1回のみ延長が可能です。延長期間は延長手続きをした日から15日間です。

Q

電子書籍はこれから増えていきますか？

A

増える予定です。新しい電子書籍が加わった際には、電子図書館のサイトや図書館のSNSなどでお知らせします。



はちのへ電子図書館について、分からないことがあるときは、お気軽に図書館のカウンターにご相談ください。

